

正

魚介類の核種分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内海域><1/5>
～平成24年6月15日公表分 正誤表～

(データ集約: 6/15)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
アカエイ(筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	22	33	55
ヒラメ(筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	120	170	290
スズキ(筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	140	210	350
ドチザメ(筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	190	300	490
ニベ(筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	50	74	124
コモンカスベ(筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	220	310	530
ババガレイ(筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	200	290	490
マコガレイ(筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	220	300	520
キアンコウ(全体)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	4.4	5.6	10
ガザミ(全体)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	ND	7.1	7.1

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.1Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

※ 基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計:100Bq/kg。

※ 分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施

誤

魚介類の核種分析結果<福島第一原子力発電所20km圏内海域><1/5>

(データ集約: 6/15)

試料名 (部位)	採取場所 (地点番号)	採取日	試料濃度 (Bq/kg (生)) (半減期)		
			Cs-134 (約2年)	Cs-137 (約30年)	Cs合計
アカエイ (筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	22	33	55
ヒラメ (筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	120	170	290
スズキ (筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	140	210	350
ドチザメ (筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	190	300	490
シログチ (筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	50	74	124
コモンカスベ (筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	220	310	530
ババガレイ (筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	200	290	490
マコガレイ (筋肉)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	220	300	520
キアンコウ (全体)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	4.4	5.6	10
ガザミ (全体)	2F敷地沖合2km付近(T-S7)	平成24年5月30日	ND	7.1	7.1

※ 本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

Cs-134が約4.1Bq/kg(生)。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

※ 基準値(平成24年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計: 100Bq/kg。

※ 分析は東電環境エンジニアリング株式会社にて実施